



友垣よ

練馬区立石神井西中学校だより
令和七年三月十九日第十二号(第二十四号)
校長 井上貴雅

はなむけ

卒業生へ 餞の言葉 校長式辞

本日、令和六年度卒業生が本校を巣立ちました。九年間にわたる義務教育を終え、これからそれぞれの人生を歩み始めることとなります。卒業生にとって、本校はかけがえのない母校となります。楽しいことや嬉しいことがあったときはもちろん、悲しいことや辛いことで押し潰されそうになったときにも、この石神井西中学校を思い出してほしいと思います。

令和六年度 卒業式式辞

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。皆さんの御卒業を心よりお祝い申し上げます。ただいま、皆さんお一人お一人にお渡しした卒業証書は、中学校の全課程を修了したことの証であります。そして、中学校の卒業とは、我が国における義務教育の修了でもありません。小学校入学以来9年間の義務教育を修了した皆さんは、今まさに新たな人生のスタートラインに一斉に並んでいると言ってもよいでしょう。今日この日之境に、皆さんは自分の夢を実現するため、そして自分の人生を精一杯生きるため、良いスタートを切っていたいただきたいと願っています。

皆さんは、この3年間に本校で多くのことを学びました。各教科の学習はもとより、様々な活動を通じて集団の中で他の人々と協調して生きていく術も身に付けたことでしょう。皆さんがこれから歩んでいく道は、平坦な道ばかりではありません。時には険しく、時には進むべき方向すら分からないような場面もあることでしょう。しかし、これまで本校で学び、身

に付けたことを基本に、よく考え・行動することで必ずや道は開けます。本校の教職員は、皆さんに中学校で身に付けるべきことは、全て身に付けることができるよう支援してきました。どうぞ自分の力を信じて、これからの人生を歩んでいってください。

さて、近年、我が国は大規模な自然災害に見舞われることが多くなりました。私たち人間が、大自然の脅威の前には、いかに無力で弱い存在かということをお考えください。しかし、一方、困難な状況から立ち直ろうとする人々の姿から、そして、打たれても打たれても、なお立ち上がって歩き続けようとする人々の姿から、私たちは人間の大変強い一面も教えられました。人々が手に手をとって、互いに協力し助け合い、寄り添って歩んでいくことの大切さを、私たちは改めて学びました。まさに、人と人との「絆」がいかに大切であるかということをお考えさせられる場面でありました。皆さんは、本校において人と人とのつながり、すなわち「絆」を大切に、学校行事や生徒会活動、そして部活動を通して、学年を越えた好ましい人間関係を築いてきました。それこそが本校の「自由と自治」の伝統であり、皆さんが誇りとして胸に抱いているものでもあります。この「自由と自治」の「絆」は、必ずや後輩に引き継がれ、本校のよき伝統として継承されていくことでしょう。

昨年末からの面接の際、私は皆さんに「中学校3年間を通じて自分が一番成長したと思うのは、どのような点ですか」という質問をしました。この質問には、多くの皆さんが、しばし考えてから答えていましたが、返ってきたのは「自分は、入学した頃は、自分のことを考えるだけで精一杯でした。でも、3年間たった今は、他人のことを考えることができるようになりました。」という答えが最も多かったように記憶しています。

自分自身の成長をしっかりと言葉で表現できる姿に、私は、皆さんが本

校において、本当に大切なことを学び、自分のものにしたと確信しました。「友人との絆」そして、他人のことを考えることができる「思いやり」。ぜひこれらをしっかりと自分のものとして、これからの人生を生きていってほしいと心から願っています。

結びになりますが、保護者の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございませう。お子様が大きなランドセルを背負って小学校に通い始めてから早9年。今、義務教育を修了し、身も心もすっかり成長した我が子の姿をご覧になって、感動も一人のことと存じます。今日この日を迎えるまで、保護者の皆様の御努力は、並々ならぬものがあったことと拝察いたします。ぜひ今日は、お子様の御卒業を祝うとともに、これまでの保護者の皆様御自身の御努力も、会場全体で讃頌しようではありませんか。本当にありがとうございました。

そして、御来賓、地域の皆様、中学校卒業とはいえ、まだまだ未熟な点が多々ある生徒たちでございます。どうぞ、今後とも引き続き、御指導・御鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

以上をもちまして、校長式辞といたします。

令和七年三月十九日

練馬区立石神井西中学校長 井上貴雅

本日、令和六年度卒業式を挙行することができました。三年生の晴れやかな表情と、頬を伝う涙に心を打たれました。保護者の皆さまもお子様の晴れ姿に万感の思いが溢れられたのではないかと思います。本当におめでとうございませう。卒業した皆さんに幸あれ！

今 後 の 予 定

3月25日(火)令和6年度修了式

- ・式服登校
- 通常時間に登校
- 午前8時45分 修了式 開式
- 午前9時20分頃 学年集会、学活等
- 午前11時15~35分 終学活
- 午後0時 生徒下校

3月21日(金)1・2年保護者会

- 午後2時から
1学年・2学年合同全体会（本校体育館）
- 午後2時30分から
学級懇談会（各教室）
- ※ 全体会の時間によっては学級懇談会の開始時間が遅れる可能性があります。予め御承知おきください。

4月8日(火)令和7年度入学式

- 午前8時25分 2・3年生 登校
- ※3年旧学級委員、生徒会役員、指揮・伴奏、合唱参加生徒は弁当を持参してください。
- 午前11時 一般生徒下校
- 午後0時15分 新入生受付開始
- 午後1時30分 入学式 開式

4月7日(月)令和7年度始業式

- ・式服登校
- 午前8時10分頃 学級編制発表(昇降口)
- 午前8時25分 体育館にて出欠確認
- 午前8時30分 始業式・着任式
- ※教室へ移動後、学活・教科書配布
- ※入学式準備